## 荒船山(1423m)山行報告

【山 行 日】2016年 11月 6日(日) 曇り

【集 合】岩舟支所 P AM 6:00

【費 用】マイカー1台: 1,900円

【メンバー】 CL:鈴木ュ 石田、大西、島田、関、

福田タ、藤原、渡辺ト

【コースタイム】岩舟支所 P6:00=内山峠 P7:50/8:05 ~一杯水 9:30~艫岩 10:00~経塚山 10:40~ 艫岩避難小屋 11:30/12:05~一杯水 12:40~内山峠 13:55/14:05=道の駅「しもにた」14:55/15:15= 岩舟支所 P17:30

遠くから見て、すぐに荒船山と分かる特異な山容の 荒船山を計画した。



近年は、クレヨンしんちゃんの漫画家など、数名の転落事故が相次ぎ、二百名山でもある荒船山は全国区の山となり、多くの登山者で賑わう人気の山である。上信越道下仁田ICで降り、R254を西に向かい内山峠を目指す。内山峠 P に着くと、車は2台しか止まっておらず「ラッキー」と好きなところに車を止める。



ストレッチを行い出発したが、登山口にロープが張られ「途中崩落個所があり、修復工事の為通行禁止」の札が掛けられていた。荒船不動尊からのコースに変えるか思案してると、地元の4人組がロープをくぐって入って行った。「行けるのですか?」と声を掛けると「大丈夫、問題なく登れます」との返事に、我々も後を付いて入って行く。最初は緩やかに下って行き、アップダウンを繰り返しながら緩やかに登って行く。紅葉が見頃で、皆ルンルン気分でおしゃべりに花が咲く。所々修復工事の機材や資材が置かれているが、特に通行には支障が無い。

今日は日曜日で工事は行わないが、平日は工事が行われるため通行止になるようだ。

中腹の紅葉は本当に綺麗で、途中の展望が開けた尾根から下を見下ろすと、錦の絨毯が広がっている。 途中、小さな涸沢に掛かった木橋が傾いており、この橋を掛け変える工事をするようだ。橋は傾いているが、 通行には何の問題も無く渡れた。その先に急斜面の岩場があり、ロープがあるがシルバー隊は苦戦して登

っていた。中ノ宮と呼ばれる、大岩の下にある修 験道の行場を過ぎるといよいよ艫岩の大岩壁に 登る急斜面に着く。岩を削って歩き易くしてあり、 ハシゴや鎖が付けられているので慎重に登れば まったく問題ない。

登り切ると平坦な笹原を歩くようになり、分岐を左に進むと艫岩の展望台に出る。天気が良ければ 浅間山の大展望が広がり、歓声が上がる所だが 今日は冬型の気圧配置で雪雲に隠れて見えない。それでも眼下には、紅葉の樹海が広がり見 事だった。風が強いので、記念写真を撮ったらす ぐに避難小屋へ移動する。



避難小屋のトイレを借りようとしたら、鍵がかかっていて使用できなかった。ここからは高原状の平らな道を歩き、最高地点の経塚山を目指す。落葉した自然林の中を歩き、風は強いが日差しがあるので寒さは感じ



ない。星尾峠への道を右に分けると、急斜面の登りとなり一登りで山頂に着く。山頂は広くないが祠と山頂の標識があり、記念写真を撮ってから休憩する。リンゴや菓子を食べ、お茶を飲んだら下山する。来た道を避難小屋まで戻り、風があるので小屋の中のベンチでランチタイムとする。今日の山ご飯は定番の温かいキノコうどん。ピーナッツミソやほうれん草のおひたしなどいただきながら、至福のひと時。

食事が済んだら艫岩に行き、展望を確認するが相 変わらず浅間山は雪雲の中で見えない。

諦めて下山し、来た道を戻る。下山時は風も弱くな

り、日差しを受けた紅葉がさらに美しく見える。時間に余裕があるのでのんびり下り、今日登った山や来週 登る立岩の話をしながら楽しく歩く。内山峠の駐車場に着くと、車が数台止まっていたが、通行禁止の札の 影響かここから登る人は少なかった。

道の駅「しもにた」に寄り、味噌おでんを食べ野菜を買って帰路につき、東北道で事故渋滞があり予定より遅れたが無事に帰着した。